

1. 令和8年熊本地震の被災状況等

【各地域の震度】



出典：気象庁報道発表資料（7月28日17時30分）

発生時刻	令和8年7月28日16時27分頃
震源地	熊本県熊本地方（長崎の東80km付近、深さ16km）
マグニチュード	7.1
震度	【震度7】 熊本県 宇城市、氷川町 【震度6強】 熊本県 熊本市南区、八代市、宇土市、美里町、益城町 【震度6弱】 熊本県 上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町 【震度5強】 長崎県 南島原市 熊本県 熊本市（中央区、東区、西区、北区）、水俣市、山鹿市、菊池市、天草市、菊陽町、津奈木町 鹿児島県 薩摩川内市、さつま町、長島町 ※震度5弱以下省略
津波情報	【津波注意報】 7月28日16時29分発表→18時10分解除

被害状況・避難所状況

- 現時点では、断片的な被害情報のみであり、被害状況の全体像が把握できていない状況にある。
- 同様に避難所・避難者の全体像も把握できていない状況にある。



熊本県
Kumamoto Prefecture

7月28日に発生した地震に関する 第3回災害対策本部会議

【知事公室 危機管理防災局】
R8.7.29（水）9：30時点

被害状況

【人的被害・住家被害】

- 人的被害：39名（うち死亡3名、心肺停止5名、重症3名）
- 住家被害：調査中
- ※日本製紙八代工場にて、11名閉じ込めうち4名救助し、うち2名は心肺停止、2名は重症（他7名については安否不明）
- ※イオンモール熊本にて、8名救助し、うち1名は軽症、4名は中等症、1名は心肺停止、2名は死亡

【避難に関する情報】

- 避難所開設数：465カ所
- 避難者数：9,872名

【ライフライン及び通信の状況】

- 電気：県内約36,700戸で停電が発生
- ガス：情報収集中
- 通信：情報収集中
- その他：川内原発（鹿児島県）、玄海原発（佐賀県）本体には異常無く、稼働中

【119番通報及び出動要請】

通報677件 うち出動要請291件（火災8、救助21、救急262）※その他386件は住民からの問い合わせ、軽微なけが等

Kumamoto Prefectural Government

被害状況・避難所状況



令和8年熊本地震による人的被害等の状況(7月29日7:30時点)

	①避難状況		②人的被害						③停電(戸)	④断水(戸)	備考
	避難所	避難者	軽傷	中等症	重症	心肺停止	死亡	分類未確定			
熊本市	182	2062	5	0	0	0	0	0	430		
宇土市	8	632	0	0	0	0	0	0	3,030	12,200	
宇城市	6	2288	0	0	1	0	0	0	7,770	14,000	
美里町	14	158	0	0	0	0	0	2	3,900		
荒尾市	1	10	0	0	0	0	0	0			
玉名市	5	0	0	0	0	0	0	0			
玉東町	1	0	0	0	0	0	0	0			
和水町	2	8	0	0	0	0	0	0			
南関町	0	0	0	0	0	0	0	0			
長洲町	1	0	0	0	0	0	0	0			
山鹿市	5	16	0	0	0	0	0	0			
菊池市	4	69	0	0	0	0	0	0			
合志市	9	89	0	0	0	0	0	0			
大津町	3	58	0	0	0	0	0	0		5	
菊陽町	7	76	2	0	0	0	0	0			
阿蘇市	4	3	0	0	0	0	0	0			
南小国町	1	0	0	0	0	0	0	0			
小国町	2	0	0	0	0	0	0	0			
産山村	0	0	0	0	0	0	0	0			
高森町	0	0	0	0	0	0	0	0			
南阿蘇村	4	2	0	0	0	0	0	0			
西原村	3	22	0	0	0	0	0	0			
御船町	7	108	0	0	0	0	0	0			
嘉島町	4	176							620		
益城町	4	526	0	0	0	0	0	0	4,760		
甲佐町	5	107	0	0	0	0	1	0	200	480	
山都町	4	43	0	0	0	0	0	0			
八代市	62	2887	不明	0	不明(2名)	2	0	8	12,470	28,500	
氷川町	9	209	不明	0	不明	2	0	3	3,520		
水俣市	19	44	0	0	0	0	0	0			
芦北町	6	71	0	0	0	0	0	0		530	
津奈木町	2	5	0	0	0	0	0	0			
人吉市	8	29	0	0	0	0	0	3			
錦町	1	0	0	0	0	0	0	0			
あさぎり町	5	0	0	0	0	0	0	0			
多良木町	1	2	0	0	0	0	0	0			
湯前町	1	2	0	0	0	0	0	0			
水上村	0	0	0	0	0	0	0	0			
相良村	0	0	0	0	0	0	0	0			
五木村	0	0	0	0	0	0	0	0			
山江村	0	0	0	0	0	0	0	0			
球磨村	5	2	0	0	0	0	0	0			
天草市	48	93	0	0	0	0	0	0		1,100	
上天草市	11	51	0	0	0	0	0	0			
苓北町	1	24	0	0	0	0	0	0			
身元不明			1	4		1	2				
合計	465	9872	8	4	3	5	3	16	36,700	56,815	0

本市の状況・広域応援の状況



【本市の状況】

震度	【震度2】 中区、西区 【震度1】 堺区、東区、南区、北区、美原区
被害	なし

- 本市の震度は微弱であり、被害は確認されていない。

【広域応援の状況】 ※消防関係や上下水道関係等、別途応援の枠組みがある場合を除く。

総務省	7月28日16時27分	応援職員確保調整本部を設置
指定都市市長会	7月28日16時27分	指定都市市長会行動計画準備体制に移行 福岡市から熊本県庁にリエゾン2名派遣 北九州市から氷川町にリエゾン4名派遣
関西広域連合	7月28日16時27分 7月28日17時35分	支援準備室設置 熊本県庁に緊急派遣チーム（先遣隊）2名派遣

- 各広域応援の枠組により被害情報や応援要請情報を収集中。

水道被害、給水車応援要請状況【上下水道局】

断水被害 (熊本県)

- ・熊本市 : 20,000戸
- ・八代市全域 : 18,000戸
- ・宇城市企業団受水エリア : 14,000戸
- ・氷川町全域 : 10,500戸
- ・宇土市 : 10,000戸
- ・上天草市 : 8,220戸
- ・天草市 : 1,100戸
- ・芦北町 : 1,000戸
- ・甲佐町 : 500戸
- ・御船町 : 断水発生(戸数不明)

給水車 応援要請 (熊本県)

- ・八代環境事務組合 : 2台依頼 (うち1台派遣済)
- ・甲佐町 : 2台依頼 (うち2台派遣済)
- ・宇城市 : 5台依頼
- ・益城町 : 5台依頼
- ・八代市 : 11台依頼
- ・御船町 : 5台依頼
- ・宇土市 : 検討中
- ・上天草市 : 検討中
- ・菊池市 : 検討中
- ・人吉市 : 検討中
- ・熊本市 : 15台依頼

応急給水支援

●日本水道協会

- ・7月29日午前

日本水道協会本部に25台の要請（熊本市を除く市町への応援）
九州地方・中国四国地方支部で体制確保

- ・7月29日13時

関西地方支部に10台の応援要請

- ・大阪市、堺市、豊中市で調整

- ・当局の対応：一次隊（給水車3t×1台、先導車×1台、職員4名）を直ちに派遣

●19大都市水道局災害相互応援協定

- ・応援幹事都市である福岡市が情報収集にあたっている。
熊本市は、20,000戸の断水に対し、給水車15台不足
同協定によらず、日水協の枠組みで支援を要請

下水道 管路調査 復旧支援

●21大都市災害時相互応援協定

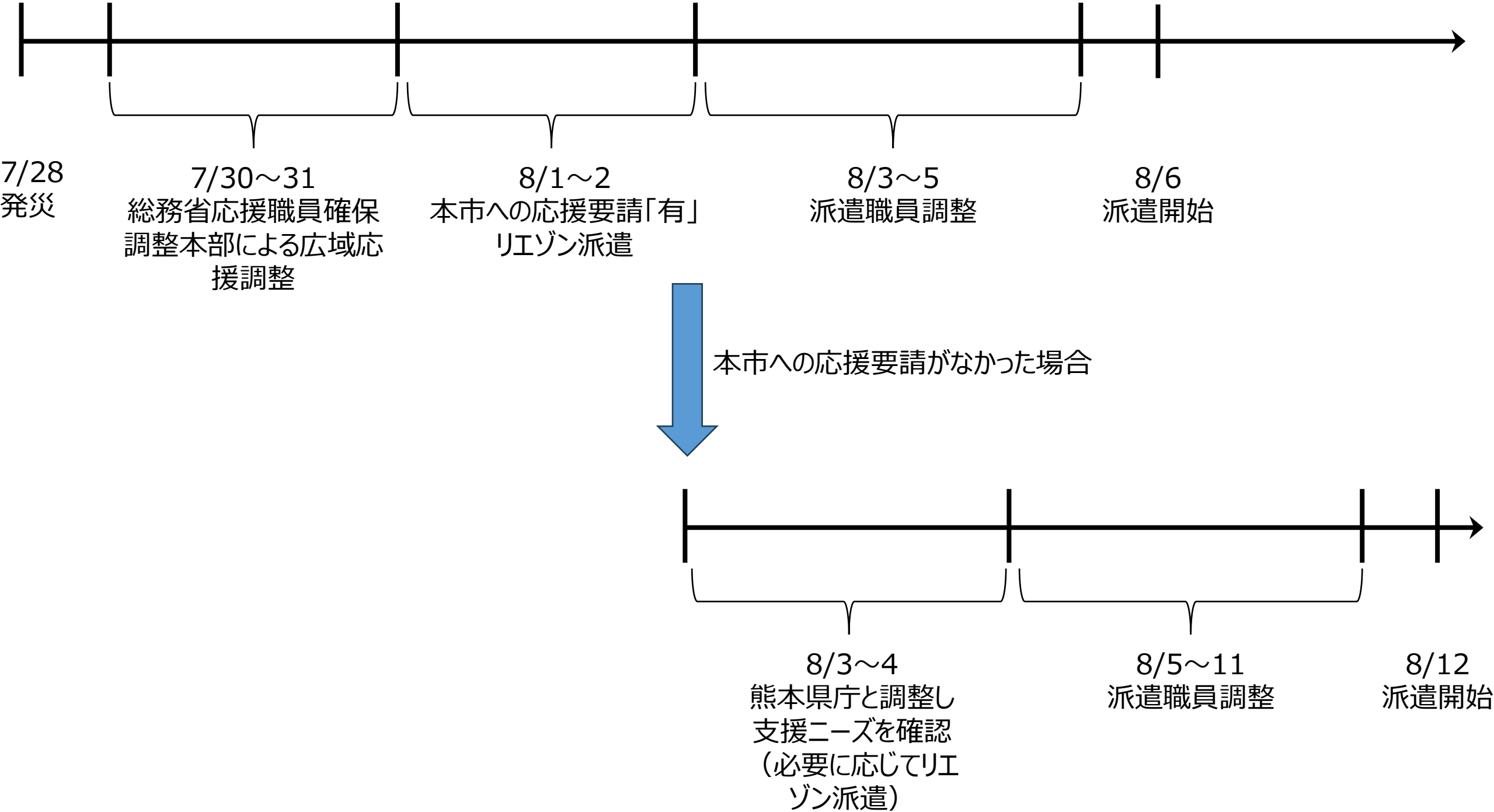
- ・熊本市は、独自で緊急調査完了（7月28日）
熊本市からの情報では流下機能を損なう被害は確認されてない。
処理場、ポンプ場等においても設備不具合はあるが機能は概ね維持。
- ・要請があった場合、大阪市から各都市に支援可能班数の確認依頼がある。

2. 被災地域への本市支援方針

- 広域応援の枠組による応援要請があった場合には、対口支援先からの応援要請内容に応じた支援（リエゾン派遣・避難所運営支援・物資拠点運営・罹災証明書受付発行・家屋被害認定調査・物資支援等）を速やかに実施する。
- 広域応援要請がない場合においても、熊本県庁等と調整の上、独自の支援（リエゾン派遣・避難所運営支援・物資拠点運営・罹災証明書受付発行・家屋被害認定調査・物資支援等）が必要と判断される場合には、速やかに応援職員派遣を実施する。
- 支援の実施にあたっては、危機管理室と人事部が連携し、被災地からの応援要請内容に応じ、本市における同業務所管局・区の職員を中心に選出し、派遣する。
- 避難所運営支援業務については全庁から応援職員を選出する。
- 応援期間については、発災後概ね1か月を想定。

※応援の基本的な考え方等は「堺市災害時受援計画 VI応援」を参照

支援実施までの想定スケジュール



(参考) 令和 6 年能登半島地震における本市の支援

地震発生からの本市の主な動き等

- 1月 1日 危機管理室にて情報収集し庁内共有
消防局緊急消防援助隊派遣
- 1月 3日 第1回 堺市救援対策本部会議
上下水道局応急給水活動等開始
- 1月 4日 関西広域連合第1回災害対策支援本部会議
輪島市への対口支援（カウンターパート支援）の決定
- 1月 5日 輪島市ヘリエゾン派遣開始、令和6年能登半島地震災害義援金募集開始
- 1月 6日 備蓄物資支援開始、能登町へ避難者の健康管理・支援のため保健師等を派遣
- 1月 9日 大阪府・大阪市・堺市合同会議
- 1月10日 輪島市の大屋小学校・三井公民の避難所運営支援のため職員を派遣
被災者支援ワンストップ相談窓口設置
- 1月12日 被災建築物応急危険度判定士を輪島市へ派遣
輪島市ふるさと納税代理受領開始
- 1月16日 第2回 堺市救援対策本部会議
- 1月25日 関西広域連合第2回災害対策支援本部会議
- 2月 6日 第3回 堺市救援対策本部会議
- 2月10日 避難所（大屋小学校・三井公民館）でのお茶会を開催
- 2月13日 避難所（大屋小学校・三井公民館）での体操支援を実施
- 2月18日 関西広域連合リエゾンを石川県庁へ派遣
- 2月26日 白山市・金沢市へ二次避難中の生徒への学習指導のため教員を派遣
- 3月 2日 関西広域連合第3回災害対策支援本部会議
- 3月 7日 動物愛護管理業務支援のため輪島市・七尾市等に獣医師を派遣
- 3月21日 関西広域連合第4回災害対策支援本部会議
- 3月22日 第4回 堺市救援対策本部会議
- 4月 1日 輪島市へ中長期職員を派遣
- 4月15日 輪島市へ被害認定調査業務支援のため職員を派遣
- 4月25日 関西広域連合第5回災害対策支援本部会議
- 5月23日 関西広域連合第6回災害対策支援本部会議
- 5月31日 輪島市への対口支援活動終了
- 6月 1日 能美市・能登町へ中長期職員を派遣
- 6月11日 第5回 堺市救援対策本部会議

職員の派遣状況①

派遣先	支援内容	派遣期間	派遣人数（6月11日現在）	
			ポスト数	人・日
輪島市	緊急消防援助隊【消防局】	1/1～2/2	186人	655人・日
	リエゾン（情報収集・連絡調整活動） 【危機管理室・消防局（2/15～）】	1/5～6/2	92人	339人・日
	避難所運営支援【全庁】	1/10～6/1	305人	1,212人・日
	被災建築物応急危険度判定支援【建築都市局】	1/13～17	2人	6人・日
	動物愛護管理業務【健康福祉局】	3/7～13	1人	6人・日
	健康管理・支援業務 【健康福祉局・子ども青少年局・各区保健センター】	4/9～14、17～22	2人	10人・日
	被害認定調査業務【財政局】	4/15～5/30	10人	40人・日
能登町	健康管理・支援業務 【健康福祉局・子ども青少年局・各区保健センター】	1/6～3/23	136人	304人・日
	漏水等調査業務【上下水道局】	3/12～4/11	10人	58人・日
穴水町	DHEAT（保健医療調整本部等の支援）【健康福祉局】	1/12～18	1人	5人・日
七尾市・穴水町	給水リーダー業務・応急給水活動【上下水道局】	1/3～3/4	48人	310人・日
白山市・能登町 輪島市・穴水町	下水道管路の被災調査【上下水道局】	1/10～4/1	48人	324人・日
石川県庁	関西広域連合リエゾン（情報収集・連絡調整活動） 【危機管理室】	2/18～2/21	2人	8人・日
白山市 金沢市	二次避難中の中学生への学習指導・夜間生活指導支援 【教育委員会】	2/26～3/8 2/26～3/2 3/14～18	3人	19人・日
合計			846人	3,296人・日

職員の派遣状況②

【参考・外郭団体等からの派遣】

派遣先	支援内容	派遣期間	派遣人数
石川県	DMAT（被災傷病者の健康管理・搬送、病院支援） 【堺市立総合医療センター】	1/18～21	4人
		2/2～4	4人
志賀町	災害ボランティア業務支援【堺市社会福祉協議会】	1/28～2/3	1人
		2/9～2/15	2人
七尾市		2/13～	23人

【中長期職員派遣】

派遣先	支援内容	派遣期間	派遣人数
輪島市	災害査定設計書・作成・査定説明など災害査定に係る業務 【建設局・土木職】	R6.4.1～R8.3.31	1人
輪島市	公共施設の復旧、災害公営住宅の新設に関する建築業務 【建築都市局・建築職】	R6.4.1～R8.3.31	1人
能美市	下水道施設の災害復旧業務 【上下水道局・土木職】	R6.6.1～R7.3.31	1人
能登町	水道復旧・復興支援業務 【上下水道局・土木職】	R6.6.1～R8.3.31	1人

物的支援・義援金など

【物的支援】

支援先	支援物品	数量	発送日
津幡町	備蓄水	15,000本	令和6年1月6日
内灘町	携帯トイレ トイレトーパー	4,500枚 1,008ロール	令和6年1月6日
宝達志水町	ブルーシート トイレトーパー	500枚 96ロール	令和6年1月6日
輪島市	マスク 備蓄食料	100,000枚 39,800食	令和6年1月10日
石川県	ブルーシート	1,000枚	令和6年2月2日

【義援金など】

項目	支援内容	期間
災害義援金の受付	本庁及び区役所で義援金の受付及び募金箱の設置 日本赤十字社を通じて被災地支援に活用 ◆義援金 26,448,586円（6月2日現在）	令和6年1月5日～ 令和6年12月27日
輪島市ふるさと納税の代理受入	ふるさと納税制度を利用した災害支援寄附を本市が代理で受入れ ◆寄附金額 29,224,936円（6月2日現在）	令和6年1月12日 ～

市内避難者への支援①

(令和6年6月11日現在)

項目	施設	人数等
避難者数	市営住宅	1世帯4人
	市内府営住宅	2世帯3人
	市内府住宅供給公社	1世帯2人
	その他（親族宅等）	5世帯9人
認定こども園等での受入	認定こども園	2人※
	保育所	0人
	地域型保育事業施設	0人
市立小中学校等への転入	幼稚園	0人
	小学校	2人
	中学校	0人
	高等学校	0人

※1人は令和6年4月から堺市内小学校へ進学

【支援内容一覧】 ※被災者支援ワンストップ相談窓口のみ令和6年5月31日終了

項目	支援内容
被災者支援ワンストップ相談窓口	堺市に避難された方や被災された方のご家族等を対象に、各種支援メニューを案内する相談窓口を開設
市営住宅の無償提供（1年間）	災害で自宅が損壊され、引き続き居住することが困難な方等への市営住宅の無償提供
上下水道料金の免除（1年間）	市営住宅等の公的賃貸住宅を無償で提供された方への上下水道料金の免除
生活保護の申請相談	経済的に生活に困っている方への生活保護法による保護の適用
介護保険の保険料減免 利用者負担額の減免	介護保険料、介護保険サービスの利用者負担額の減免
国民健康保険の保険料減免 医療費の一部負担金減免	国民健康保険料、医療機関等の医療費（入院療養及び外来療養）の一部負担金減免
後期高齢者医療制度の保険料減免 医療費の一部負担金額減免	後期高齢者医療医療制度の保険料、医療機関等の医療費（入院療養及び外来療養）の一部負担金減免
国民年金保険料の免除	被保険者等が所有する住宅、家財その他の財産が、その価格の概ね二分の一以上の被害を受けた場合保険料免除

市内避難者への支援③



項目	支援内容
障害福祉サービス等の利用者負担額の減免	障害福祉サービス等の利用者負担額の減免
保健医療専門職による健康相談等 保健医療サービスの提供	避難者の状況に応じた健康相談等の実施
住民票の写し等の交付手数料の免除	住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等の交付手数料を免除
被災児童の受け入れ 〔認定こども園、保育所等〕	保育を必要とする場合に、認定こども園、保育所、地域型保育事業施設での児童の受入 ※保育料:無償
被災児童等の受け入れ 〔市立学校園〕	幼稚園、小中支援学校、高等学校の子どもの市立学校園への受入 ※高校授業料:無償
被災児童の受け入れ 〔放課後児童対策等事業〕	のびのびルーム・堺っ子くらぶ・放課後ルームへの受入 ※負担金：無償（傷害保険料、間食代は必要）
被災児童等への心のケア・教育相談 〔市立学校園〕	スクールカウンセラーによる心のケア 学校生活や家庭教育の教育相談
図書の貸し出し	貸出カードを交付し図書を貸出

市内避難者への支援④



項目	支援内容
妊産婦の健康診査	市が定めた妊産婦の健康診査の実施
乳幼児の健康診査	1～3か月児と9～11か月児に各1回の健康診査を実施 4か月児、1歳6か月児、3歳6か月児に健康診査を実施
社会福祉協議会による ボランティア相談の受付	避難者の状況に応じ、ボランティア支援の相談の受付
生活費の貸付	当座の生活費を要し、1か月程度以上居住する見込みの世帯へ生活費の貸付（返済期間2年以内 無利子） ・10万円以内 ・妊産婦や学齢児童がいる場合等20万円以内
転居費用の貸付	引っ越しの費用や家具家電など災害をうけたことによる臨時の経費を要する世帯への貸付（返済期間20年以内 連帯保証人を設定した場合無利子） ・150万円以内
就職支援	専門員による就職に向けた個別相談、求人情報の提供等の就職支援を実施